

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月21日

事業所名 児童発達支援センターわかば園

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	12	0	・活動緒行う十分なスペースは確保しています	・規程には沿っているが、活動によっては狭いと感じることもある
	2 職員の配置数は適切である	12	0	・配置基準は守って配置しています	・活動内容や状況によって配置できていると思う
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9	3	・クラス内の園児の状況に合わせて構造化を行っています	・ちょっとした段差があることで、園児がうまく動けないことがある ・構造化は工夫できているが、設備の老朽化は気になる
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9	3	・毎日掃除、消毒は行っています。	・毎日掃除を行っているが、老朽化は気になる
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	3		・今後も改善に向けて頑張ります
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	12	0		・コロナ禍でできていなかったことも再開し、保護者の皆さんの意向に寄り添えるようにできると良いと思います
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	12	0		・毎年、保護者評価、事業所評価を実施し、ホームページで公表しています
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	12		・第三者評価は行っていません
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	12	0		・今後も様々な分野の研修を重ねていきたいと思っています
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	12	0	・クラス担任間で話し合い、保護者との面談で話し合い、作成しています	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9	3		・アセスメントツールは使用していません
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	12	0	・それぞれの子どもたちに必要な支援内容で設定しています	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	12	0	・計画書に沿った支援を心掛けています	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	12	0	・クラス間で話し合い行っています	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	12	0	・固定化しないよう工夫しています	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	12	0	・午前中は集団活動、午後は集団・個別活動の時間を設けるようにしています	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	6	・話し合いの時間をとれるようにしています	・役割分担はできているが、打ち合わせは毎日できていないので、できる限り打ち合わせを行い、より良い療育ができるようにしたい
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9	3	・話し合いの時間がとれるようにしています	・今後も気づいたことや気になること等はその都度話し、共有していきたい
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	12	0	・記録は毎回とり、次に繋げられるようにしています	
20 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	12	0	・クラス内の話し合いや、面談で見直しを行うようにしています		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	12	0	・児童発達支援管理責任者とクラス担任が出席するようにしています	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	12	0	・子育て支援員、相談支援専門員、保健師との連携は取れています	・必要に応じて、全員での共有を行ってまいります
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	12	0	・引継ぎはシートを作成したり、実際に話し合いをしたりして行っています	・今後も子どもたちのスムーズな移行ができるよう、縦・横の連携を密にしていきたいと思ひます
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	12	0	・引継ぎはシートを作成したり、実際に話し合いをしたりして行っています	・今後も子どもたちのスムーズな移行ができるよう、縦・横の連携を密にしていきたいと思ひます
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	12		・今後は、必要に応じて連携していきたいと思ひます
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	12		・コロナ禍によりストップしていたので、来年度は再開したいと思ひている
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	9	3		・宮崎市自立支援協議会子ども支援部会に参加しています
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	12	0	・連絡帳を通し、それ以上に必要な場合は電話したりして情報交換できるようにしています	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	6	・家族支援プログラムとしてはできていません	・今後、保護者に対しての支援にも力を入れていきたいと思ひます
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	12	0	・入園児の契約時には時間を取って十分に行っています	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	12	0	・支援計画書を提示して行っています	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	12	0	・その都度、相談に対応しています	・今後も、保護者からの悩みや相談には、その都度必要な助言や支援を行ってきたいと思ひています
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	12	0	・先輩母を紹介したり、保護者会の支援はその都度行っています	・今後も状況に応じて助言を行ったりして、より良い保護者会になれるよう協力していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	12	0	・担任や児童発達支援管理責任者と対応しています	・今後も必要に応じて対応していきたいです。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	12	0	・毎月、園だよりや広報誌を発行しています	・今後も分かりやすいお便りの発行に努めてまいります
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	12	0		・今後も十分気を付けてまいります
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	12	0	・カード等を使用し、意思の疎通に努めています	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	12		・コロナ禍でできておらず、再会できていません

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	12	0	・様々な想定の下に実施しています	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	12	0	・毎月一回実施しています	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	12	0	・入園時には細かに聞き取りを行い状況確認を行っています	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	12	0	・医師の診断に基づき対応しています	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12	0	・ヒヤリハットがあった際には記録し、全体に報告し、情報共有しています	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	12	0	・研修に毎回参加し、その後の職場内研修、委員会も定期的実施しています	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	0	12	・身体拘束の事例は今のところないので、計画書への記載は行っていません	・身体拘束の事例はありません